

ほほえみだより

吉田保育所 平成24年12月

『ほほえみだより』『給食便り』はホームページでもご覧いただけます。 <http://hohoemi-yoshida.com/>

吉田保育所

検索

今年も登りました！大道山。(原浜保育所との交流保育)



細くて暗い山道は「気を付けて」と注意し合いながら、急な坂道は「もうすぐ頂上！豚汁があるぞ！」と励まし合いながら、ワイワイガヤガヤ楽しみながらも一生懸命に登りましたよ。



今年も樹木医の大森さんに同行していただきました。その他、応援スタッフの檜谷さん、山本さん、そして益中2年の実習生男子生徒2名も一緒に登ってくれました。

お天気にも恵まれて、とっても楽しい山登りでした。

今年で3回目となったさくら組さんの大道山登山ですが、予定していた11月1日は天候が悪かったため中止。その日はグラントワで美術館鑑賞等をして過ごしました。

しかし、それで終わる訳にはいきません！なんとか今年度中に山頂を制覇しなくては…ということで再調整して、28日の山登りになりました。



頂上からは益田市を一望！日本海も高島も、海に浮かぶ船も眺めることができました。

そして、待っていたのはおにぎりとおかずの豚汁です。



子どもはみんな、いろんなことが“できるようになる力”を持って生まれてきます。その力は子どもによって種類も量も様々ですが、どの子もみんな、たくさんの力の基をもって生まれています。

だから、その力を発揮するきっかけ、発揮できる環境や場を、私たち大人が用意してあげなくては！と思います。

今回の山登りは、登りだけでも2時間以上かかりました。斜面の細い道を“ちょっと怖い”と感じた子もいるはずですが、急な上り坂で何度も滑りこけた子もいました。しかし、子ども達全員が、その怖さや辛さを乗り越えて、長時間の歩きを元気にこなしました。

それぞれが色んな力を発揮して、「できる！」という自信をつけた山登りでしたよ。子ども達の力は本当にすごい！です。どんどん

12月の予定表

- 1日(土) つくし組親子行事
- 11日(火) 音楽で遊ぼう！(ゆり組・もも組2才児)
- 12日(水) 身体測定
- 13日(木) 音楽で遊ぼう！(さくら組・すみれ組)
- 14日(金) 英語で遊ぼう！(さくら組)
- 15日(土) もちつき会(祖父母参加の行事)
- 18日(火) 避難訓練
- 25日(火) クリスマス誕生会
- 27日(木) 弁当の日・卒園児交流スケート
- 29日(土) PM大掃除

1月の行事ご案内

- 12日(土) 保護者会連合会主催 講演会
『叱ったあとの「一言」で子どもが変わる』
講師：金盛浦子氏 時間：14:30~16:30
会場：益田市総合福祉センター1F大集会室
- 20日(日) 吉田保育所発表会 会場：グラントワ小ホール
※ご家族みなさまでお出かけください。

「お弁当の日」

- さくら組・すみれ組・ゆり組…お弁当をご用意ください。出張等、ご家庭の都合によりお弁当の用意ができない場合はご相談ください。(給食を用意します)
- もも組…お弁当 or 給食のセレクトです。給食ご希望の場合は空のお弁当箱をご持参ください。給食を詰めて、みんなと一緒に弁当気分を楽しみます。事前に希望調査用紙を配布します。
- つくし組…幼児食のお子様はお弁当 or 給食のセレクトです。離乳食のお子様には給食を用意します。

3日	江野本 だいき さん	1才
6日	佐々木 ひかる さん	4才
11日	宮崎 かみい さん	5才
12日	鎌田 みおん さん	2才
13日	吉田 ことね さん	6才
16日	河野 えいた さん	1才
31日	澄川 てっしょう さん	5才

12月生まれのおともだち



11月17日(土)吉田保育所保護者会主催「親子行事」



音楽療法士の宮崎先生と一緒に親子で楽しみました。

役員さんたちが企画した遊びコーナーも楽しかったですよ。



いろいろな歌を歌ったり、いろいろな楽器にふれたり、そして、親と子がギュッと抱き合ったり、寝転がったりしてたっぷり触れあう時間になりました。

役員の皆様お疲れ様！ありがとうございました。



かかりつけの小児科医をもっていますか？

益田圏域(津和野・吉賀を含む)は、“かかりつけの小児科医をもたない親が多い”と、小児科のお医者さんが嘆いておられました。

子どもが病気にかかったら、まずかかりつけ医を受診。日赤などの総合病院はかかりつけ医の紹介によって受診するというのが受診のルールです。

“だったら、直接日赤に来て診察しなければいいのに…”なんて思ってしまうのですが、医師法により、医師は診察拒否をすることができないのです。

総合病院には入院患者や重篤な患者さんがたくさんいます。紹介のない軽い症状の患者を大勢診察することによって、重篤な患者さんの診療が十分にできなくなったり、夜勤の翌日も休みなく診療を続けなくてはならないような状況が生じます。

乳幼児期はたびたび病気にかかります

だから

かかりつけの小児科医を決めて

日ごろの健康状態や病歴、予防接種の状況なども把握してもらっておく

すると

些細なことでも気軽に相談できるし、お医者さんにとっても、適切なアドバイスがしやすくなるはず！

